

おもて参道訪問看護ステーション個人情報保護に関する方針

おもて参道訪問看護ステーションは、個人情報保護に関する法律を遵守して、個人の権利・利益を保護するために次のとおり個人情報保護に関する方針を定めて実施します。

- ① 訪問看護の提供に必要な範囲で利用者及びその家族から個人情報を適正かつ公正な方法で取得に努めます。
- ② 個人情報の安全な管理と保護のために適切なセキュリティ対策を講じます。万が一、漏洩、紛失、不正アクセス、破壊など問題発生時には速やかに対処します。
- ③ 従業者への個人情報保護に関する教育を徹底します。また雇用契約時に離職後も含めて守秘義務を遵守させます。
- ④ 個人情報は利用目的の達成に必要な範囲を超えて取り扱うことはありません。利用目的を達成するためには正確・最新の内容を保ちます。通常必要と考えられる個人情報の範囲は訪問看護の提供に必要な情報です。なお、利用目的の中で同意しがたい事項がある場合は、いつでも変更しますので意思表示をしていただきます。意思表示がない場合は同意が得られたものとしします。
- ⑤ 個人情報を第三者に提供する際は、予めご本人の同意を文書で得ます。ただし、他の事業者ではあるが、都道府県等外部監査機関など第三者に該当しないため同意を文書で得ないことがあります。
- ⑥ 個人情報の開示を求められた場合は、当訪問看護ステーションの情報提供の手続きに従って開示します。
- ⑦ ご質問やご相談は、下記担当者がお受けします。

相談窓口担当 竹内 真由美

公益財団法人日本訪問看護財団
おもて参道訪問看護ステーション
管理者 竹内 真由美